

管理番号

030794

動作確認チェックシート (雰囲気チューブ炉)

《温度範囲》

400~1000℃

検査日	2024年 7月 02日			温度調節器	チノー KP1030CAN6-G0A
型式	MT-12X43-A	電源電圧	3相200V23KW	外寸法(W×D×H)	305x105x185cm
メーカー名	光洋サーモシステムズ	周波数	50Hz		
機械Ser.No	123361	炉内寸法	φ250x1080mm		
製造年月	2013年 4月設置				

チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1 外観	筐体・キャスター・パッキン・ゴム栓・スイッチ等に著しいキズ・破損はないか。	○
2 起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3 SW設定	温度設定SW・その他SWの機能は正常か。	○
4 温度調節機能	仕様温度範囲の調節ができるか。(定置運転)	○
5 プログラム機能	温度制御機能は正常か。	○
6 到達時間	温度設定を最大・最小にした時の到達時間。(下欄に記入)	
7 付加機能	過昇防止器・ファン・差圧計・ダンパー・記録装置・パトライト等は正常か。	○
8 保管・出荷準備	ビス締め・清掃・フィルタの汚れ・入庫元に関するシール等を取り除く。	○
9 確認シール	動作確認済シールを貼る(右側側面上部または機種名板が側面にあるときは、その近く)	○

最高・最低温度到達時間

25℃→600℃

注1. 約 14分
分

条件: Ta≒24℃、無負荷、Vin≒206V

備考 (動作確認追記事項・不具合内容等)

注1. 温度調節計(中)の値を基に計測した。仕様は1000℃最大であるが、今回の試験では600℃までの確認とした。

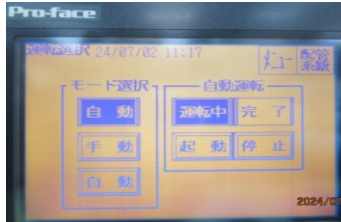
注2. 今回の試験では酸素の注入はしていない。酸素流量計の

動作確認は、圧縮空気で代用した。石英リフレクタは入り口付近に2個設置した。



600℃運転中の3台の温調器と過昇防止器

取扱説明書(あり)



タッチパネルと記録計の表示の一例



600℃の炉



エアと酸素の圧力計

修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録	作業者

SIRASAGI入力

(備考欄コメント)

[責任者]

動作(OK) 作業工数[16.0 H]

600℃までは確認済み

検査担当者[小林 隆志]

中野

ユーザー名【 】出荷日 年 月 日